

自動ドア業界の最新トレンドを見る

特集

自動ドアJIS安全規格化への道



世界遺産:〈カナダ〉ケベックの旧市街

of they



# ケベックの旧市街

北アメリカ大陸東部に位置するカナダ最大の州ケベック市は、17世紀の初めにフランスの植民地として発展した。現在でも、フランス語を母国語とする住民が人口の80%を占めるため、カナダ国内では唯一、フランス語が公用語に定められている。

そのような理由で、ケベックという街は生活習慣や文化、建物など、街全体がフランスの雰囲気を色濃く残している。代表的な建物は、城壁で囲まれた丘の上に建つシャトー・フロントナック(表紙絵左上)。古城のような外観を持ち、水量豊かなセント・ローレンス川岸に趣のある景観をもたらしている。

画:杉井洋一

## Contents

会長新年のご挨拶	3
特集●自動ドアJIS 安全規格化への道	4
全国自動ドア協会の現況	6
HOTLINE●各委員会からのニュース	7
物語の中の自動ドア	8
JADA PROFILE ●オリエント産業株式会社—————	9
JADA Archive————————————————————————————————————	9
賛助会員のページ●株式会社ワーム ―――――	10
事務局から	11
私の故郷――――	12
2020 年度スケジュール	12

# 2021年 新年を迎えるにあたり

全国自動ドア協会会長 箱田 大典

全国自動ドア協会の皆様、2021年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は当協会の活動にご理解を賜り、多大なご支援、ご協力をいただきましたこと、謹んで御礼申し上げます。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの 流行により、日本のみならず世界を 取り巻く経済が大打撃を受けたばか りでなく、個々人においても仕事の 仕方や業務態様、日々の生活様式に まで大きな変化のある一年となりま した。このような厳しい状況下にお いて、会員各社様におかれましては、 自動ドアという社会に欠かせないイン フラを支えるエッセンシャルワーカー として日々の業務にご尽力されたこ とと存じます。皆様のご苦労に改め て敬意を表し感謝を申し上げます。 未だこのコロナ禍の終息が見えない 中、一日も早くワクチンが普及して 平穏な日々が迎えられることを祈念 するばかりです。

今年は、十二支の中で「丑年」となります。丑年は「我慢(耐える)」や「発展の前触れ(芽が出る)」を表す年になるとも言われており、まだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれません。その中でも政府の経済対策の推進や、順延された東京オリンピック&パラリンピックの開催などでコロナウイルスの感染予防と経済活性化のバランスを確保し、地道に突き進むことで新たな発展へと繋がる年になることを期待しております。

自動ドアを取り巻く環境はオリンピック関連施設の需要も一段落し、都市圏を中心とする大型再開発案件が来年以降となることから大型需要としては端境期を迎え、また、昨年来からのコロナ禍によるメンテナンスや装置リニューアルの停滞などもあり、昨年に引き続き厳しい事業環境となることが懸念されます。

一方では、感染予防対策としての 非接触ニーズや、医療機関や介護老 人保健施設などにおける区画形成な ど自動ドアが有する効能が着目され ており、これらのご要望に着実にお応え することが我々の使命と考えております。

当協会では「JIS A 4722 歩行者 用自動ドアセット-安全性」の制定 以来、「JIS 準拠:安全ガイドブック」 の発行や「公共建築工事標準仕様 書(建築工事編)」における JIS A 4722の反映などを通して、施主、 管理会社、関連業界、官公庁の皆様に広く、自動ドアセットとしての安全性確保に対する理解と普及に努めて参りました。

昨年には、1995年の制定後、25年 が経過した自動ドア関連規格である 「IIS A 1551 自動ドア開閉装置の 試験方法」について、JIS A 4722へ の対応を含み社会環境の変化や試 験方法の技術的進歩に応じた改正 検討を行い、日本規格協会に成果 物一式を提出いたしました。本年は 上述した [JIS A 4722 歩行者用自 動ドアセット-安全性」の5年目見直 しにあたり、運用面での課題や制定 以降の新たな技術・製品への対応、 「多機能トイレ用自動ドア」の盛り込 みを含め、IIS原案作成委員会を 立ち上げて改正検討を行う予定で す。さらには当協会ホームページの リニューアルにより広報活動の充実 を図ります。

これらの活動を通して、当協会は これからも自動ドアの安全性、利便 性の向上に取り組み、業界の継続的 な発展に寄与できるよう活動するこ とにより、協会及び会員会社様の地 位がさらに向上するよう努力して参る 所存です。

最後になりますが、本年が関係各位の益々のご健勝と発展の年となることを祈念し、新年の挨拶に代えさせていただきます。





### INTERVIEW

# 自動ドアJIS



全国自動ドア協会は、技術基準委員会と安全委員会、企画委員会が共同して、2014年に JIS 安全規格化作業部会を発足させました。その後、JIS 原案作成委員会などを経て、日本規格協会へ原案が提出され、2017年3月、自動ドアの安全規格「JIS A 4722 歩行者用自動ドアセット—安全性」が制定されました。

JADA 事務局へ寄せられた質問の中から、JIS 申請へ至るまでの経緯や当時のご苦労などを技術部会長 兼 技術基準委員長の水谷理事にお聞きしました。

※実際のインタビューは、ソーシャルディスタンスを保ちながら、マスク着用で行われました。 マスクなしの写真は撮影用のものです。

# JIS 化への経緯と制定の意義

# 約3年をかけて取り組んできた自動ドアの安全規格「JIS A 4722」ですが、そもそもどのような経緯で JIS 化を目指すことになったのでしょうか?

自動ドアの安全規格については、「JIS A 4721自動回転ドアー安全性」が存在していたものの、これは自動回転ドアの不幸な事故を受けて経産省と国交省主導のもと制定されたものであり、事後的に対応したものでした。

一方、一般的な歩行者用自動ドア(スライド式引き戸の自動ドア)については、我々が協会基準として策定した「自動ドア安全ガイドライン(スライド式自動ドア編)」が存在していましたが、すでに欧州では安全規格として EN 16005が制定され、米国においても UL 規格が改正されるなど、安全性のさらなる向上が世界的な流れとなっていました。そこで、我々業界団体が主導のもと大きな事故が発生する前にしっかりした安全規格を制定し、製品の安全性を上げておくことを主眼として JIS 制定を目指すこととしました。

また、WTO 協定により、JIS 規格がないまま放置すると欧州規格 (EN 16005)がベースとなって国際安全規格が制定される恐れがあり、"国際規格化の波に乗り遅れないように対応する"という側面もありました。

### │ あらためて、自動ドアの安全規格「JIS A 4722」 │制定の意義をお教えください。

自動ドアの事故は2005年9月に発行された「自動ドア安全ガイドライン」が適用されて以降、減少傾向となっており、重度の事故(骨折、裂傷、擦傷)も減少傾向にありますが、残念ながら毎年少なからず事故は発生しています。

自動ドア安全規格である「JIS A 4722」を適用することで、「自動ドア安全ガイドライン」より一段高い、世界トップレベルでの安心・安全・快適な製品作りを推進することが可能となります。そしてそれは、関連業界も含めた業界全体の健全かつ継続的な発展に繋がると考えています。

## そもそも「安全規格」とはなにか?

### 原案の作成や試験方法の決定など、様々なご苦労が あったと思いますが、当時のことで印象に残っている ことがあればお教えください。

苦労はたくさんありました(笑)。私は2016年から技術基準委員会に参加しており、原案作成には直接関わっておりませんので、横から見ていて感じたことや当時参画した者からヒアリングした内容をお伝えします。

そもそも「安全規格」とはなにか?というところから始まりました。JIS は、本来の目的からいうと"製品の組み立ての時に標準が決まっていないと不便である"というものです。安全規格は性能規格とは趣が異なり、「こういう安全を確保しなければならない」と書かれているだけで、それをどのように実現するかという具体的な手段については規定されていないのです。それは各社の製品で個々に実現させるものとなるのですが、まずはその考え方に馴染むのに苦労しました。また、安全規格の体系、機能安全、機械安全、電気安全と規格における上位概念が存在するのですが、その考え方を理解することも大変でした。

規格の制定にあたっては、立場・意見の異なる利害関係者との難しい調整を行いながら内容をまとめていきました。例えば、経済の発展を第一に考える経産省と安全のために規制を重視する国交省では考え方が微妙に異なるので、何度も様々な部署へ通いながら調整しなければなりませんでした。JIS 原案作成分科会は、当初8回の予定をはるかにオーバーした19回の開催となり、時間も夜遅くまで及んだことが何回もありました。

また、制定後に協会内部の技術基準関係資料となる「運用マニュアル(安全編/設計編)」を作成するとともに、既存資料である「自動ドアの知識」「品質基準」「施工基準」「保全基準(旧:保守基準)」について、JIS A 4722を反映させる抜本的な見直しを実施したことも多くの時間を必要とし、苦労しました。

しかし結果として、超高齢社会への対応や子どもへの配慮

# 安全規格化への道



を盛り込んだり、メーカーでの設計段階から販社での施工・ 保守段階まで、すべての製品プロセスを対象としたりするなど、 欧州規格(EN 16005)を参考にしながらも、日本の環境や風土 に合わせたオリジナリティのある規格ができたと感じてい ます。

2019年、自動ドアの安全規格「JIS A 4722」の 内容が「公共建築(改修)工事標準仕様書」に反映さ れましたが、業界にはどの程度浸透しているとお考え ですか?

「JIS A 4722」については、自動ドア業界内やゼネコン・設計 事務所から、大きな反響がありました。特に大手のゼネコン・ 設計事務所は、積極的に取り入れようという動きを感じます。 しかし、関連業界や一般使用者の方などについては、まだ 十分に浸透できているとはいえない面があります。

「公共建築(改修)工事標準仕様書」は、官公庁などの公共 建築工事に使用する材料・工法等について仕様を取りまとめ たものですが、民間建築工事においても準用されることが あります。業界各社が対応できる【標準的な仕様】として「JIS A 4722」の内容が盛り込まれていますので、今後は関連業界 や一般使用者の方々にも広く浸透すると期待しています。

# JADAとしての今後の課題

### 自動ドアの安全規格「JIS A 4722」を具体的には、 どのように周知・PR していくのでしょうか?

JADA の課題としては、自動ドアセットとしての安全性が開 閉装置だけでなく、サッシやガラス、防護柵といった開口部 製品も合わさって担保することとなりますので、そのような開 口部製品を取り扱う業界団体にも普及・宣伝が必要であり、 交流や連携をさらに進める必要があります。

基本的には自動ドア業界に携わる各社が施主、設計会社、 ゼネコン、サッシ会社などのステークホルダーに説明を行い、 普及・宣伝をすることがベースになると思いますが、JADA に て作成した「JIS 準拠: 安全ガイドブック」や HP、各種専門誌 などへの広告宣伝による発信力も大きな力になると考えて います。

## 自動ドアを支える3つのJIS

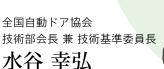
現在「JIS A 4722」制定後5年目見直しのために作 業部会が立ち上がり、改正に向けて作業を進められて いますが、改正の着眼点はどのようなものでしょうか?

「JIS A 4722」については2022年度が5年目見直しの時期に あたることから、JADA として技術基準委員会と安全委員会 の共同で、その準備作業となる作業部会を設立して、改正内 容の検討に着手しています。5年が経過してセンサーなども 新しい製品が出てきていますので、そういった技術的な 要素も反映させるつもりです。

改正の方向性としては、自動ドア各社が実際に規格を適用 するなかで見えてきた"運用面での課題についての対応"や、 JIS 制定以降での"新たな技術・製品への対応"、また、現状 適用範囲から外れている「多機能トイレ用自動ドア」について 盛り込むことを検討しています。

自動ドア関連規格としては、「JIA A 4722(安全規格)」と「JIS A 1551(試験規格)」が存在していますが、将来的には【性能 規格】も実現させたいと考えています。将来、3つのJIS(【安全】 【試験】【性能】)が揃うことで自動ドアを取り巻く JIS 基盤が 整うことになり、業界のさらなる健全な発展に貢献できると いえるでしょう。







### 全国自動ドア協会の現況 - 2020年度上半期を終えて

毎年秋の恒例行事といたしまして、報道関係者の皆様と当協会役員との懇談の機会を設け、記者懇談会として開催して 参りましたが、新型コロナウイルス感染拡大に終息がみられないことから、皆様の安全を最優先とし、2020 年度の記者 懇談会は中止となりました。

今後、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、懇談の場を検討して参りますので、引き続きご交誼賜りますよう お願い申し上げます。

## 1 自動ドアの需要動向

- 2020年度上半期の自動ドア生産台数の実績と通期見込み台数
- 国内向台数 上半期実績 59千台(前年度比89.8%)、通期127千台/年(見込)
- 海外向台数 上半期実績 6千台(前年度比86.0%)、通期 11千台/年(見込)
- 総生産台数 上半期実績 65千台(前年度比89.4%)、通期138千台/年(見込)

### ● 2020年度生産台数見通しを 中心とした業界情勢

2020年度年間生産台数の見通しは、国内向けは 前年割れの127千台(前年度比92.7%)、海外向け は3期連続減の11千台(前年度比91.7%)、総生産 台数は138千台(前年度比92.6%)といたしました。

国内市場向けは、東京オリンピック需要の一巡に 加え、新型コロナウイルス感染拡大に終息がみら れず、景気不透明感による投資抑制の影響が大き いことから前年割れを見込んでいます。また、海外 市場でも、主要都市部のロックダウンにより需要が 大きく落ち込んでいます。

新型コロナウイルスの影響を考慮し、5月に予想した 台数に比べ、悲観的な見込みとなりました。

### ●2006年度から2019年度までの生産台数推移

-	年度	総生産	前年比	国内向け	前年比	輸出	前年比
	2006 (H18)	163	101.9%	142	101.4%	21	105.0%
	2007 (H19)	162	99.4%	139	97.9%	23	109.5%
-	2008 (H20)	139	85.8%	122	87.8%	17	73.9%
	2009 (H21)	128	92.1%	107	87.7%	21	123.5%
-	2010 (H22)	132	103.1%	113	105.6%	19	95.0%
	2011 (H23)	137	103.8%	120	106.2%	17	89.5%
	2012 (H24)	139	101.5%	121	100.8%	18	105.9%
	2013 (H25)	144	103.6%	127	105.0%	17	94.4%
	2014 (H26)	143	99.3%	127	100.0%	16	94.1%
	2015 (H27)	145	101.4%	127	100.0%	18	112.5%
-	2016 (H28)	148	102.1%	129	101.6%	19	105.6%
	2017 (H29)	154	104.1%	134	103.9%	20	105.2%
+	2018 (H30)	149	96.8%	134	100.0%	15	75.0%
	2019 (R01)	149	100.0%	137	102.2%	12	80.0%
	2020 05月予想	149	100.0%	137	100.0%	12	100.0%
	(RO2) 10 月見込	138	92.6%	127	92.7%	11	91.7%
	2012 (H24) 2013 (H25) 2014 (H26) 2015 (H27) 2016 (H28) 2017 (H29) 2018 (H30) 2019 (R01) 2020 05月秀想	139 144 143 145 148 154 149 149	101.5% 103.6% 99.3% 101.4% 102.1% 104.1% 96.8% 100.0%	121 127 127 127 129 134 134 137	100.8% 105.0% 100.0% 100.0% 101.6% 103.9% 100.0% 102.2%	18 17 16 18 19 20 15 12	105.9% 94.4% 94.1% 112.5% 105.6% 105.2% 75.0% 80.0%

※予想…年度初めの予想値 見込…半期経過後の見直し値

# 2 自動ドア施工技能士の現状

厚生労働省認定国家資格「自動ドア施工技能士」の2019年度 技能検定では、271名が受検し193名が合格という結果になり、 自動ドア施工技能士の全国累計数は1級 3.718名、2級 3.735名、 合計 7,453名となりました。本年度の検定に臨む受検者の総数 は303名となり、検定の結果は2021年の春に発表されます。

### 自動ドア施工技能検定受検者数と合格者数

年 度	1級技能士	2 級技能士	合 計
2019 年度 受検 申請者	128人	143人	271人
2019 年度 検定 合格者	92人	101人	193人
2020 年度 受検 申請者	136人	167人	303人

# 3 技術基準等の改定活動

JIS A 1551「自動ドア開閉装置の試験方法」の改正について、JIS 原案作成委員会、分科会で原案改正の審議を重ね、2020年 9月に JIS 原案成果物を日本規格協会に提出しました。今後、日本産業調査会(JISC)での審議を経て制定となる見込みです。また、 2017年3月に制定された JIS A 4722「歩行者用自動ドアセット―安全性」について、産業標準化法に従い、5年目の見直し に向けた調査をおこない、改正に向けて作業部会を立ち上げました。

# 4 消費者庁への協力について

消費者庁安全調査委員会からの自動ドア事故調査協力依頼 に対し、自動ドアに関する包括的な説明を踏まえ、当協会で おこなっている事故情報・分析をもとに協力をおこないました。

# 5 その他

毎年秋に開催している企画委員会主催「実務知識研修会」 は新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、参加者の安全 を最優先するため、今年度は中止となりました。

# HOTLINE



広報委員会 より

# JADAホームページがリニューアル予定

2020年3月に、全国自動ドア協会のホームページを大幅にリニューアル予定です。

今回のリニューアルで、当協会ホームページは「レスポンシブ対応」となります。PC、タブレット、スマートフォンなど、異なる画面表示を柔軟に調整し、一般の利用者がより見やすく、会員の皆様がより使いやすい構成となっております。

今後も多くの皆様にご利用いただけるサイト作りを目指し、内容のアップデートを重ね、より活用しやすい情報提供を行って参りますので、よろしくお願い申し上げます。





※画面は開発中のものです。

自動回転 ドア協議会 より

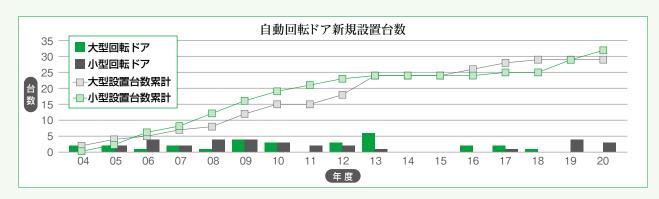
# 自動回転ドアの現況

2019年10月から2020年9月末までの1年間に新規に設置された回転ドアの数量調査を実施しましたが、調査期間内に新規設置(更新)された回転ドアは小型3台でした。まだまだ需要が見込めない状況が続いています。

### ●自動回転ドア新規設置台数

年 度	2004年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
大型回転ドア	2	2	1	2	1	4	3	0	3	6	0	0	2	2	1	0	0
(大型)設置台数累計	2	4	5	7	8	12	15	15	18	24	24	24	26	28	29	29	29
小型回転ドア	0	2	4	2	4	4	3	2	2	1	0	0	0	1	0	4	3
(小型)設置台数累計	0	2	6	8	12	16	19	21	23	24	24	24	24	25	25	29	32
年度設置台数合計	2	4	5	4	5	8	6	2	5	7	0	0	2	3	1	4	3

※大型回転ドアは3000 φ以上





Mの命令で、ソ連高官のコスコフ将軍の亡命を助けたボンド。 しかし英国に渡った将軍は、何者かに拉致されてしまう。 謎が謎を呼ぶ事件の陰には、コスコフ将軍と結託した国際 的武器商人ウィティカーの存在が……!

『007 リビング・デイライツ』(1987年公開)は、ジョン・グレン監督のスパイアクション映画です。007シリーズ誕生25周年の記念作品(第15作)ということで、大規模な予算で製作されました。ロシア権力抗争やアフガン侵略など、当時の世相を反映した作品となっています。

前作までのユーモラスなジェームズ・ボンド(ロジャー・ムーア)から、4代目のティモシー・ダルトンへ世代交代し、原作の持つシリアスな雰囲気に原点回帰した

『007』と言われています。

この人気大作の中で、自動ドアが印象的に使われているのをご存知でしょうか?

遊園地内のコーヒーショップに機械仕掛けの自動ドアが設置されており、その機構 (カバーがガラスで歯車などが見える)を利用して、敵が罠を仕掛けるというシーンです。自動ドアの前で、ボンドが強く怒りに震えるシーンは、主演のティモシー・ダルトンの演技力が存分に発揮された名場面でしょう。

なお、『リビング・デイライツ』というタイトルは、 "~を震え上がらせる(scare the **living daylights** out of ~)" という意味の慣用句 (イディオム)の一部で、原作者イアン・フレミングの短編小説から引用された言葉です。

# プログラス オリエント産業株式会社

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目4番19号 URL: http://www.orient-sangyo.co.jp/

弊社は、「アジアの玄関口」福岡を起点に、「ナブコ自動ドア」 の九州・沖縄地区総代理店として営業活動を行っております。

弊社の始まりは、1948 年底引き網漁業用の漁網製造、販売を目的として創業し、1957 年に新規事業として自動ドアの販売を開始、1968 年にはステンレス建具の販売も手掛けるようになり、1971 年、ステンレス建具の自社工場を建設し、現在に至っております。

2000年、「国際品質規格 ISO9001」を認証取得し、お客様満足を第一に考え、設計から製作、施工、メンテナンスまで、一貫したサービスで販売に努めています。

2020年11月には、お陰様で創立70周年を迎えることができました。今般のコロナ禍の中で、更なる厳しい市場が予想されるなか、生活様式の変化に対応した商品の提案、営業活動を重点的に行っております。

今後も、高品質な商品とサービスで「安全・安心・快適」は もとより、「信頼と満足と感動」をお客様に提供する企業として、 社会に貢献してまいります。



本社新社屋落成式



博多斯

### 会社概要

代 表 者

設 立

事業内容

今浪 健治(代表取締役社長)

1950年11月21日

自動ドア装置・ステンレス建具・ 電気錠装置・建材商品 他



花の万博(EXPO'90)は、1990年4月~9月に開催された国際博覧会です。特に人気だったのは「ゴールデンベルパビリオン」。世界で最も美しく難関と言われるゴルフコース"オーガスタ"の12番ホールを忠実に再現。事前申し込みを行っていると、実際にここでティーショットを放つことができたということです。

総来場者数は、当時の最高記録を更新して2,300万人を超え、大成功を収めます。しかし開幕2日目、会場内を水力を使って遊覧するウォーターライドが高さ7mから転落する事故が発生。設備・装置の安全確保の重要性について、世間に議論を呼び起こすこととなりました。

# §「花の万博」見学会報告

昭和ドアエンジン(株) 菅井 正之

花の万博の目玉のひとつ、ゴールデンベルパビリオンのオーガスタ・ナショナルゴルフクラブの池越えの12番ショートホールが、開幕以来大変な人気で、一ホールだけでもマスターズ出場の気分に浸れるとのこと。ティーグランドの後に立って見ると、ピンはグリーン右上、風は右から左に、ピンま



でで155ヤード、やや打ち下ろし。クラブハウスの前の白いサンチェアに座り目をつぶると、キャディーバッグから7番アイアンを抜き、ボールを少し低めにティーアップ、持ち球のフェードボールを放つと、ボールはピンに向かって真っ直ぐにピン50センチ手前に落ちたが、バックスピンで1メートル半に、12番ホールを埋めたギャラリーから大

歓声、それにこたえ手をあげようとしたが、「お客さま、お客さま」の声に目を開けると、コンパニオンが「すみません、ここではお休みにはならないでいただきたいのですが」 。

残念ながら、バーディーパットを入れるまでは出来ませんでしたが、 うれしいマスターズに夢で出場した花の万博でした。



万博パンフ

1990年7月20日発行 会報第39号より抜粋



# おかげさまで44周年ご利用ありがとうございます。

1976年創立以来、自動ドア業界において可能な限りご要望を反映した、特色ある数々の製品の 開発・販売に取り組んでいます。今後とも、弊社製品のご愛顧を何卒宜しくお願い致します。



■プルスイッチ ■プルスイッチ PS-1XS **PS-4** 

■吊元調整ライナーC型(t=4)



**RAKUOUII** 

0

00

0

■無線リモコン

**√**WYT300-3

(3点式送信機)

■中間方立 取付金具F2型 (板厚:1.5mm)



※写真は F2 型に D-20 取付時

100、120ピッチでも 使用可能です。

> 厚み:4mm 幅: 28mm 材質:ABS :黒 色



■逆さ振れ止め D-20型



※写真は F2 型に G-20 (□20)取付時

※板厚 3mm の F3 型も あります。

楽王Ⅲ送信機、受信機 (WYT300, WYR300) は、

※オプション 閉め忘れ防止 タイマー付き 半自動制御器 (HT-5 I型)

送信機 1 台で受信機 3 台操作可能、 電波到達距離は見通しで約 100m、

送信機紛失時、紛失した送信機の ID コードを消去可能、

WYT300-1 A

(1点式送信機)

操作時電子音あり(消音も可能)、従来品楽王 Ⅰ・Ⅱと互換性あり、

受信機 1 台に送信機 500 台まで登録可能、

オプションケーブル使用にて DC12V~24V 電源電圧に対応可能です。

※C型とD型の取付ベース部の穴の径がφ4.5からφ5.5と長穴は 4.5-9 から 5.5-10 に変わります。(在庫なくなり次第切替)



会社概要

社 名:株式会社ワーム

立:1976年10月2日

資本金: 4,000万円

本 社: 〒175-0083 東京都板橋区徳丸3-4-3

和光オフィス・工場: 〒351-0114 埼玉県和光市本町24-31

TEL. 048-299-8551 FAX. 048-299-8552

URL: http://www.wrm.co.jp E-mail: info@wrm.co.jp

# 事務局から

### ● 被表彰者

2020年11月と12月、永年にわたり技能検定の推進に尽力されたことに対して、厚生労働省、宮城県職業 能力開発協会、東京都知事、兵庫県職業能力開発協会、神奈川県職業能力開発協会、大阪府知事、 北海道職業能力開発協会からそれぞれ感謝状が贈られました。

また、2019年度(令和元年度)の技能検定試験合格者の中で、特に優秀な成績をおさめた 2名の方が 職業能力開発協会より表彰されました。

### 功労者

#### 永年にわたる技能検定事業に係る ご功労に対する表彰



ナブテスコ(株) 構井 克典 厚生労働省より



扶桑電機工業㈱ 髙木 祐一 厚生労働省より



ナブコシステム(株) 佐藤 正広 宮城県職業能力開発協会より



永年にわたる技能検定の推進のご尽力に対する感謝

全国自動ドア協会 岡野 稔 東京都知事、 兵庫県職業能力開発協会より



(株)神奈川ナブコ 小泉 秀揮 神奈川県職業能力開発協会より

### 功労者

#### 永年にわたる技能検定の 推進のご尽力に対する感謝



昭和建産㈱ 對比地 英樹 大阪府知事より



ナブコドア(株) 川﨑 竜太郎 大阪府知事より



昭和建産(株) 吹澤 正祥 北海道職業能力開発協会より

### 成績優秀者

#### 令和元年度技能検定試験合格者の中で 特に優秀な成績であったことに対する表彰



ナブコドア(株) 山田 将司 1級技能士



㈱新潟ナブコ 中嶋 真-2級技能士

### ● JADA 会報をリニューアル

今号 (114号)から、協会の会報誌をリニューアルしました。顔を合わせる機会が少なくなった今こそ、あらためて 会報誌を通じたコミュニケーションが重要になってくると考えております。時代に合わせた変化を加え、これまで 以上に内容を充実させていく所存です。是非、ご期待ください。



明けまして、おめでとうございます。

今年も、新しい年が始まりました。昨年は新型コロナウイルスに振り回された1年でしたが、 これも地球環境の変化のひとつかもしれません。この地球では、原始の時代から自然界の いろいろな事象が起こっています。ウィズコロナと言われていますが、どんな環境変化にも 適応できるよう、創意工夫が求められる時代だと思います。皆様と知恵を絞りながら、 協会運営をとりおこなって参りますので、ご協力よろしくお願いいたします。(N.S)

# My Home Town

全国自動ドア協会 理事

(昭和建産株式会社代表取締役社長) 岩上 淳



私は、生まれも育ちも群馬県 邑楽郡です。邑楽郡は周りを関 東平野に囲まれた自然豊かなと ころで、快晴の日には富士山、 赤城山、妙義山、浅間山、男体 山、筑波山などの山々が利根川 の堤防から一望できます。

家の近くには民話『分福茶釜』に登場するお寺であ る茂林寺や、つつじが岡公園(別名、花山公園)があり、 5月の連休には多くの観光客で混み合います。

群馬県特有の文化としては、1947年に発行された 『上毛かるた』が有名です。上毛とは群馬県の古い呼び 名で、かるたは県の「歴史・自然・人物・産業」を詠ん だ全44枚の札からなります。毎年2月に行われる「上 毛かるた競技県大会」に向けて、子どもたちは冬休み などにかるたの練習をしています。

かるたには「つる舞う形の群馬県」「分福茶釜の茂 林寺」「花山公園つつじの名所」などの札があるので、 皆様もぜひ一度『上毛かるた』を検索し、縁の地を 訪ねてみてはいかがでしょうか?



つつじが岡公園 (花山公園)

### ■全国自動ドア協会 2020年度スケジュール(2020年4月~2021年3月)

	2020 年										2021 年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月		
総会等			定期総会 (書面決議)			研修会 中止				賀詞交歓会 中止				
幹部会		12日			24日			9日			5日			
理事会		26日				10日		26日			18日			
企画委員会	23日			7日		研修会 中止	19日			15日				
安全委員会	16・21日			3日		14日	13・23日			21日				
広報委員会	28日			8日			13日		17日					
技術部会		中止												
技術基準委員会					20日	29日	27日	18日	18日					
技能開発委員会					28日							26日		
中央技能検定委員会			中止	17日	中止	1日								
技能開発作業部会				17日	中止	4日	中止	中止	1・4日		26日			

※新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて、適宜 WEB や書面形式による開催をおこなっております。



〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 TEL 03-3436-3287 FAX 03-5473-9576 Eメール: jadainfo@pastel.ocn.ne.jp URL: http://jada-info.jp

全国自動ドア協会 (Japan Automatic Door Association) は、 1974年4月に発足。自動ドアの製造およびその販売会社で 構成され、社会に快適で安全な自動ドアを提供することを 目的とした民間の団体です。

発行責任者: 広報委員長 吉田 毅 編集・制作:(株)グループ・ティー 発 行 月: 令和3年1月

本誌の内容は、JADA の HP でも閲覧いただけます (発行日より約2年間)

